

令和5年度 第66回 大学院セミナー

令和5年12月18日

分野名 Area of Research (責任者名)(内線)	循環器内科学 分野 責任者名(前村 浩二) 内線(7288)
演題 Title	その研究は何の役に立つのか？ 循環器領域における Implementation Science の実装
講師 Presenter	慶應義塾大学循環器内科 専任講師 香坂 俊先生
概要 Abstract	<p>現在すべての医学の領域では Evidence-Based Medicine (EBM)、すなわち科学的な根拠に基づいた医療判断を提供することが基幹となっています。そのため、ランダム化試験など大規模な臨床研究が多数実施され、治療法の選択や介入の妥当性を明確にしてきました。</p> <p>そしてその EBM の提唱から四半世紀を経て、現在は Implementation Science (IS) の実装が注目を浴びるに至っています。IS は科学的知識や臨床ガイドラインを臨床現場に効果的に取り入れ、患者ケアの質を向上させる手法とされています。徐々に明らかとなってきたことですが、実際の医療現場での EBM の実施には様々な障壁があり、それらを理解し、克服するために IS を考慮に入れたアプローチが必要と考えられています。</p> <p>このセミナーでは、演者が関与してきた国内外の大規模臨床試験の成果を紹介していただくと共に、EBM と Implementation Science の統合をどのように実施し、そうしたプロジェクトがどのような可能性を持つのかをお話しいたします。単に研究を実施するだけでなく、その成果が医療に直結する事業が進むことで、循環器疾患の治療と管理がより効果的かつ持続可能なものになることが期待されています。</p>
開催日時 Date and Time	令和6年1月24日(水) 18:30 ~ 20:00
開催方法 Online/Face to face	長崎大学病院 本館9階内科ゼミナール室(905号室) と ZOOM によるオンラインのハイブリッド方式
備考 Notes	ZOOM での参加を希望される方、セキュリティカード不所持、場所が不明な方は、循環器内科医局(junkanki@ml.nagasaki-u.ac.jp)にご連絡ください。If you would like to participate in this seminar, please contact: junkanki@ml.nagasaki-u.ac.jp

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)